



一般社団法人

自転車駐車場工業会ニュース

安全安心社会の実現の為に、総合的先進システムを取り入れ、心のこもった自転車駐車場の普及活動を国際的視野で行い、自転車駐車場工業会の社会的地位の向上を目指します

事務局：〒 103-0016 東京都中央区日本橋小網町 7-2
TEL 03-3663-6284 FAX 03-3667-0057
URL <http://www.jichuko.net/>
E-mail jic3533@jichuko.net
スマートフォン用サイト <http://www.jichuko.net/sp/>

駐輪場整備の主体となるラックの安全性向上を目指して

—自転車駐車場工業会 ラック技術基準のご紹介—

駐輪場の整理と使いやすさを 両立させるラック導入へ

従来のサイクルラック(以下「ラック」)は、自転車の車体サイズが現行品と比べて小さかったこともあり、収容力と台数確保が優先されていました。

しかし、チャイルドシート大型化や電動アシスト車の普及とともに、自転車利用の増大といった多くの状況のなかで、「より安全で使いやすく、耐久性が高い」といった品質を要望される機会が増えています。そして駐輪利用は、お子様からお年寄りまで、深夜や早朝利用といった生活の多様化に即した、24時間いつでもどの世代でも安全に使えることを前提としているため、技術基準を認定したラックの導入が進んでいます。昨今の駐輪状況とともに、当工業会が推進している品質の高いラックのご紹介をさせていただきます。



車両転倒防止や整理、収容台数の確保といった従来のラック機能も有するだけでなく、安全に使いやすいラック技術基準をクリアした機器導入により、事故の抑止にもつながります。耐久性も確保した品質となることから、認定ラックの導入をお勧めいたします

近年の自転車利用の増大とともに各自治体が頭を悩ませている課題として、自転車の安全収容と整理が挙げられます。

従来の駐輪場整備においては、収容台数確保や費用削減が推されておりましたが、近年、安全な使用ができるラックや、どなたでも使いやすく耐久性が高いといった「品質」を重視する傾向にあります。

お子様からご高齢の方まで幅広い世代の利用があるだけでなく、通勤通学、買い物利用、夜間利用から逆利用といった具合に、利用時間帯も多岐にわたっていることが挙げられます。

そこで、駐輪場整備の主体となっているラックについて、技術基準の認定製品のご紹介とともに品質の高さによる事故の僅少さをご紹介させていただきます。

現在のラック方式としては大きく分類して平面式と2段式が挙げられます。平面式には、固定式/スイング式/スライド式といった区分があります。

また2段式には、垂直に昇降するタイプや引き出す方式のもの、また下段がスライド方式など多くの製品がリリースされています。その多くは設置環境や利用状況に合わせて検討されており、近年では電磁ロック機能も標準的に対応可能なことからより物件に即した機器提案を行っております

買い物客やチャイルドシート、電動アシスト車を主対象とした「思いやりゾーン」にはピッチの広い固定式ラックを、通勤通学のゾーンには、スライド式や2段式といった高い収容性のあるラック、買い物客用には大きな車両を想定した固定式ラックを導入するといった区画ごとに工夫を取り入れたラック導入が主流となって



おります。

当工業会では、止めやすく安全性に優れている、高い耐久性という点を軸とした「技術基準」が設けられており、その認定製品が現在、6社・12製品とされています。この認定製品に関しては、導入から十数年無事故であることから品質の高さが伺えます。

これらラックの技術基準として定める対象車両は①車輪径(インチ)②全幅③全高④全長⑤タイヤ幅⑥車重⑦サドル高⑧付帯設備の有無⑨電磁ロック化、といった点から技術基準を設け、使いやすく、かつ時代にあった車両収容が行えることを検討事項としております。

また、現時点での課題として電磁ロック等の「個別ロック式」のラックに対しての技術基準が確立していないことがあり、当工業会として早期の作成を目指して取り組んでまいります。



認定品に対しては認定ラベルを発行し、サイクルラックの製品に貼り付けています



技術基準に合格したサイクルラック製品にその証として認定書を交付しています

平成26年度第5回理事会 開催報告

●開催日時

平成26年10月16日(木)13時30分～15時

●開催場所

アイオス永田町2階会議室
(東京都千代田区永田町2-17-17)

●報告事項

- 1. ロードマップ進捗状況報告
- 2. 会計報告
- 協議及び決議事項
- 1. 技術企画委員会からの報告

- a. 技術認定基準(個別ロック式)WGの体制について
- b. サイクルラックメーカー懇談会について
- 2. 業務案内パンフレットの作成について
- 3. 開催された行事
 - a. 海外研修会[ドイツ・イギリス・イタリア視察、期間:10月19日(日)～26日(日)]
 - b. 全自連全日本研修会[場所:福岡県久留米市、期間:10月23日(木)～24日(金)、当工業会からは、12社・23名が参加]

PP